

# 河内神社報

発行所:〒731-5151  
広島市佐伯区  
五日市町上河内  
http://kochijinja.org  
河内神社  
社務所

## 初詣は氏神様から

宮司 山田 茂雄

氏神様は、大昔より私達の先祖が日々の生活とともに、心のより所として大事に守ってきた地域の神社です。

初詣は、まず氏神様にお参りし、身心ともに祓い清めます。新しき年を迎え、御神威を新たにされた氏神様の力をいただき、一年の御加護を願ひ、家内安全、厄祓い、商売繁盛、合格等を祈願しましょう。

地球温暖化、不況など多くの課題が持ち越され新年を迎えます。我々には素晴らしい日本や地球を次の世代に引き継いでいく責任があります。明るく前向きに今何をすればよいか、親・子・孫で話題にし、今出来ることを一人一人実行してゆくことが大事に思われます。



が良き年でありますよう、まず地元の守り神、氏神様河内神社にお参りし、心からの祈りを捧げましょう。

### 元日のお祭り・行事

歳旦祭 (午前九時から)

### 正月参拝開始・授与所始め (午前〇時から)

御神札、御守(交通安全・合格等)、福入りおみくじ、破魔矢、開運熊手、干支土鈴など授与しております。

元日は、あつたか甘酒、お子様にはしあわせポン菓子もあります。

### 新年のご祈願

家内安全、合格祈願、交通安全、安産祈願、商売繁盛、厄祓い(本厄は数え年男25・42・61歳、女19・33・37歳)、歳祝(還暦61・古稀70・喜寿77・傘寿80・米寿88・卒寿90・白寿99歳)など拝殿にて受け付けております。

元日 午前〇時から午後五時まで(午前八時から十時までは、歳旦祭のため受付休止)

二日 午前九時から午後五時まで

四日以降 電話でご予約ください。

河内神社社務所 (082) 928-2283

### 獅子舞登場

元日は、河内神社の境内にて、獅子舞同好会による開運厄除け獅子舞が行われます。(午前十時半・午後〇時半より)

### 河内神社のお祭り

- 一月一日 午前九時 歳旦祭
- 二月十一日 午前十時 建国記念祭
- 三月第二日曜日 午後二時 稲荷神社大祭
- 四月第二日曜日 午後二時 祈年祭(大祭)



四月二十九日 午前十時 河内忠魂社慰霊祭

七月第一日曜日 午後二時 夏祭、夏越の大祓い、茅の輪神事

七月第三日曜日 午後七時半 祇園祭(御旅所御神幸)

八月十四日 午後七時半 献灯祭

十月第二日曜日 午後二時 秋祭(例大祭)

(秋祭)前土曜日 午後六時 前夜祭(神楽奉納)

十一月十五日前後 七五三参り

十二月第二日曜日 午後二時 新嘗祭(大祭)

十二月三十一日 午後六時 除夜祭

毎月一・十五日 午前七時半 月次祭

このほか、毎朝お祭り(日供祭)を行い、氏子皆様の日々のご安泰をお祈りしています。月次祭・日供祭は、ご神前の清掃が済む午前七時半頃から始まりますので、御参拝下さい。

### 出張祈願祭

地鎮祭(新築)、家祓い(入居)、新宅祭、上棟祭、商売繁盛、安全祈願、開店祭等受け付けております。電話等でご相談、ご予約ください。

河内地区(上河内・下河内・上小深川・下小深川・藤の木・河内南(彩が丘))の氏神様河内神社へは



河内神社ホームページ

河内神社

河内

### 伊勢神宮の御神札(神宮大麻)と、氏神様河内神社の御神札をおまつりしましょう

皆様のご家庭に日本の総氏神様「天照皇大神」と、地元の氏神様「河内神社」の御神札をおまつりしましょう。「いつも家に災いがなく、家族みんな元気に暮らせませう」と祈る心、神様のめぐみに感謝する心を持ち続けることにより、家族の絆が深まります。

新年を迎えるにあたり、より新しい力、新しい命をいただくため、「御神札」、「御守」は新しいものに取り替えます。古い「御神札」、「御守」は一年を無事に過ごせたことに感謝して氏神様に納めましょう。

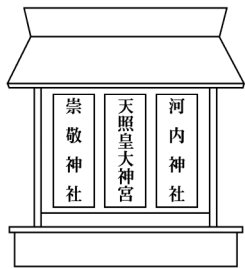
- 河内神社ではお正月に社頭で授与しております。
- 神宮大麻(小) 800円より
- 河内神社御神札 500円
- 小型神棚 1000円
- 御守・携行御守 500円ほか



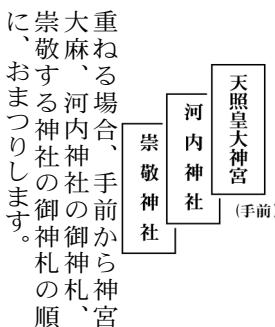
### 御神札のまつり方

横に並べてまつる場合

重ねてまつる場合



お神札のまつり方



### 一目でわかる神社の「つば」 — 建築③

【本殿】神様の専有空間を設けた、神様が常在する住居。神社の最重要建築。手前に人が昇殿して参拝するための拝殿が建つ。河内神社の本殿形式は流造、十九世紀中期の再建です。(禰宜 山田 岳晴)

### 氏子総代長就任のご挨拶

河内神社氏子総代長 大下宣義

先般十二月十三日の総代会において、はからずも総代長に再任されました。私事、浅学非才高齢のため、気力、体力の衰えを自ら感じますし、しかも五期十五年の任期中、皆様方に多くのご迷惑をおかけしましたことを深く感じるがゆえに、世代交代の時を感じておりました。しかし再任されました以上、満身を込めて職務を全うすべく努力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、世はまさに文明開化、人間謳歌を誇らしく感じる時がありますが、考えてみますと、一億年前に発した星光が、今、地球に届くことを想えば、宇宙自然の偉大さに深く感動するところであり、その宇宙を誰が整然と動かしているのか、姿、形は見えない神の存在を認知することは素直な心であろうと思えます。だからこそ、祖先は氏神様を貧困にも耐えて護持して参りました。

そこに想いを馳せますと、私たち氏子がこれからは神社護持に奉仕する敬神崇祖の念が湧いてきますし、その心は子や孫に伝えたいと思えます。再び私は、氏子皆様のご助力を得て、河内神社の護持隆昌のために奉仕させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 伊勢神宮新穀感謝祭へ参拝しました

天皇陛下御即位二十年、平成二十五年の遷宮を前に神宮の宇治橋架け替えの記念として、伊勢神宮新穀感謝祭に参加しました。

外宮では、千五百年余り毎日朝と夕方に、神々のお食事を奉る祭事に遭遇し、そこだけ時が止まり静かで凜とした空気が流れているようで、身の引き締まる思いがしました。

そして内宮へ。船大工・宮大工の伝統の手法や熟練の技が結集し、完成したばかりの総檜の美しい宇治橋を渡り、いにしえに想いを馳せながら玉砂利の長い参道を進んで、神聖な正宮殿を御垣内で参拝。また、神楽殿での雅楽が奏でられる中の典雅な舞は、まるで絵巻物を見ているようでした。広大な敷地の中、幾年の時を見つめ続けて来たであろう杜の木々にさえ、畏敬の念を抱かせる聖域でもありました。不思議な力が宿る神宮で、神様からの大きなご加護を授けて頂いたような気がするのは私だけでしょうか。



秋晴れの紅葉の美しい中での二泊三日の旅は、日本の歴史や文化に触れることができ、心に深く残る旅となりました。(M・K)

### 河内神社役員改選(二十一年十二月十三日総代会)

新役員総代会会長：大下宣義、責任役員：川口孝俊  
先本民治・谷本義治、監事：川口敏晴・村竹捷弘

### 河内神社二十年度決算

- 繰越金 百八十八万六千円
- 歳入 七百二十九万四千円
- 歳出 五百六十二万四千円
- 予備費 三百五十五万三千円
- 歳入の主なもの 祈祷料百二十七万円、賽銭六十一万円、御神札・御守・破魔矢等二百三十九万円、玉串料百五十八万円、初穂料・祭典費百三十六万円
- 歳出の主なもの 祭典費五十三万円、神職給二百五十万円、御神札・御守・破魔矢等の仕入百八万円、会議費・雑費等九十二万円、教化費・保険・負担金等五十八万円、基本財産積立五十万円
- 予備費内訳 予備資金百万円、繰越金二百五十万円
- 決算報告は毎年四月監事により監査を受け、氏子総代会にて承認を受けています。